

学校生活の心得

(令和8年度10月改訂)

北九州市立沼中学校

本校は、沼中学校標準服及び北九州スタンダードを着用します。歴代の沼中学生徒会と先生方がみんなで考え、検討してきました。みんなで決めた“きまり”を守りましょう！

1. 服装

〔本校指定の標準服（従来型）〕

○冬季（11月～5月を目安とするが、通年でもよい）

学ラン・スラックス	セーラー服・スカート
・指定の標準服上下 ・上衣の下に着用している服を袖や裾から出さないようにする。 ・ボタンを削ったり、他校のボタンをつけたりしない。 ・無地の黒色、紺色、茶色のベルトを着用する。（2段穴あきや複数穴のあるもの不可）	・指定の標準服上下 ・タイは留め具に通す。 ・上衣の下に着用している服を裾から出さない。 ・袖のホックを留める。 ・スカート丈は膝全体がかくれるようにする。
共通	
・上衣の下には、カッターシャツ、ブラウス着用が望ましい。	

〔北九州スタンダード型〕

・スタンダードタイプのブレザーを着用。 ・スラックスまたはスカートを選択する。 ・白のカッターシャツかポロシャツまたはブラウスを着用する。

○夏季（6月～10月を目安とするが、通年でもよい）

〔本校指定の標準服（従来型） および北九州スタンダード型〕 ・本校の従来型および北九州スタンダード(スラックス・ジャンパースカート)を着用する。 ・指定の開襟シャツ・カッターシャツ・ポロシャツ・ブラウスを着用する。(シャツ出し可) ・長袖を着用する場合は、袖のボタンをとめるか、きちんと折り曲げるようにする。 ・アンダーウェアは白、黒、紺、灰色の無地（ワンポイント可）のものを着用する。 ・スカート丈は膝全体がかくれるようにする。 ・シャツの裾が波型のものはズボンから出さない。 ・無地の黒、紺、茶色のベルトを着用する。（2段穴あきベルトや複数穴のあるもの不可）
--

2. 頭髪・装飾品

○清潔感があり、他人に嫌悪感を与えないよう、自然な色・形を保とう。

- ・パーマ、脱色、染色をしないようにする。
- ・整髪料は使用しないようにする。
- ・エクステ等の増髪品を使用しない。
- ・剃り込みやラインを入れたり、編み込みやモヒカンにしない。
- ・前髪は目にかからないようにする。後ろ髪は襟にかからないようにする。
- ・肩にかかる髪は、耳の高さより下の位置で一つか二つ結びでゴムやピン及びカッチン留め（色は黒色・紺色・茶色）で止めるようにする。くちばしクリップ、シュシュなどを使用しないようにする。
- ・眉毛を過度に扱わない。
- ・ピアスやネックレス、指輪、ミサンガなどの装飾品を身につけないようにする。
- ・化粧やマニキュア、色付きリップ等をしないようにする。

3. その他

○上衣を脱ぐ場合

- ・学校指定の開襟シャツ・カッターシャツ・ブラウス・ポロシャツを着用する。

○靴

- ・体育の授業に適した、ひも付き運動靴を使用する。（マジックテープの物でも良い）
- ・ハイカットシューズ、トレッキングシューズ、厚底シューズ、ブーツなどをはかない。

○靴下

- ・白色・黒色・紺色・灰色を着用する。
- （ワンポイント及び、ワンライン（上記と同色）可とし、柄物、ルーズ地は不可）

○防暑品

- ・日傘及び冷却グッズ（ネッククーラー・氷のう・保冷剤）を登下校時に使用してもよい。

○防寒着（使用期間については、プリントを出します）

- ・学校指定の防寒着（ウィンドブレーカー）を着用してもよい。
- ・冬用体操服の上着を防寒着として着用してもよい。
- ・手袋やマフラー・ネックウォーマーのみ、登下校時に着用してもよい。
- ・黒色のタイツ・ストッキングを着用しても良い。（靴下は履く）

○通学バック（学校指定）

- ・原則として飾りなどをつけない。
- （キーホルダーは1つ、ぬいぐるみ等の大きなものはつけないようにする。）
- ・落書きや色塗り、変形など手を加えないようにする。
 - ・通常はメインバックで登校する。サブバッグだけでの登校はしない。